

内容 学習期	泉新小学校・橋戸小学校・光和小学校・三原台中学校の児童・生徒に身に付けさせたい算数・数学の力 算数・数学科の課題 個に応じた指導の工夫 ～分数指導や図形指導を通して～					
	基礎基本の徹底を図るための工夫（小中の関連）		論理的な力・数学的な考え方を身に付けさせるための評価規準		カリキュラム改善の視点（具体的な手立ての実践例）	
	分数	図形	分数	図形	カリキュラム改善の視点	
I 期	【小学校】 第1学年	<ul style="list-style-type: none"> ・抽象化と理想化をする ・面として形をみる ・点や線からなるものとして形を見る （中1：平面図形） 色板		【かたちづくり】 色板などをずらしたり回したり裏返したりすることを通して、いろいろな形を構成・分解することを考えることができる。		
	第2学年	<ul style="list-style-type: none"> ・簡単な分数 【分けた大きさをあらわそう】 ○ケーキ（具体物）の等分作業 ○半具体物を用いた操作活動 （分割分数） 数直線	<ul style="list-style-type: none"> ・立体図形の構成要素に着目する ① 面に着目する ② 辺に着目する ③ 頂点に着目する 【形をしらべよう】 （中1：空間図形） 方眼紙	【分けた大きさをあらわそう】 分数を用いると、ものを半分や四半分にした大きさを表せることを知り、日常生活の中で分数を用いる能力を身に付けられるようにする。	【形をしらべよう】 辺や頂点などの構成要素に着目して三角形や四角形、長方形や正方形などの特徴を見出すことができる。	【分けた大きさをあらわそう】 ・既習事項が想起できる掲示物。 ・自分の考えを図や文でわかりやすく説明するためのワークシートの工夫。 ・半具体物を用いた操作活動を取り入れた学習をすることで課題に対する関心を高めた。
	第3学年	<ul style="list-style-type: none"> ・分数の意味 ・数直線づくり ・あるものを単位として考える ・単位分数がいくつ分かをとらえる ・簡単な分数の加減 （分割分数・商分数） テープ図	<ul style="list-style-type: none"> ・角の概念を拡張する ・図形の概念形成のために ① 用語を使う ② 弁別する 【三角形のなかまを調べよう】 ○色が違う（長さの違う）ストロー ③ つくったりかいたりする ④ 言葉で説明する ⑤ 図形を他の用途に用いる （中2：三角形） 円周上のドット図	【分けた大きさの表し方を考えよう】 分数は都合に応じて単位量をn等分した1こ分を単位としていることをとらえ、分数の表し方や分数の加減計算の仕方を考え、表現することができる。	【三角形のなかまを調べよう】 辺の長さに着目して三角形の特徴をとらえたり、角の大きさに着目して三角形の性質を見出したりして、表現することができる。	【三角形のなかまを調べよう】 ・自分や友達の作った三角形を分類し、分け方を説明できるようにするためのワークシートの工夫。 ・長さによって色を変えたストローを使用し、三角形を作る活動を通して辺の長さに直観的に着目できるようにさせた。 ・既習事項が想起できる掲示物を用意したり、既習の算数の知識・理解を基に考えたりする活動の工夫。
	第4学年	<ul style="list-style-type: none"> ・1を超える分数 ・液量図やテープ図、数直線を用いた抽象化 ・同分母分数の加減 【分数をくわしく調べよう】 （分割分数・商分数） 面積図・ブロックシート	<ul style="list-style-type: none"> ・平行と垂線の観点で図形を弁別する （中2：平行・四角形） 方眼紙・ドット図	【分数をくわしく調べよう】 単位分数の大きさに着目して、同分母の分数の加法および減法の計算の仕方を考えたり同値分数について小数と異なる分数の特徴として、とらえたりすることができるようにする。	【箱の形を調べよう】 立体図形の構成要素に着目して、直方体、立方体の特徴や性質を考え表現したり、直方体に関連づけて、直線や平面の垂線や平行の関係や、ものの位置の表し方をとらえたりすることができる。	【分数をくわしく調べよう】 ・自分の考えを順序立てて説明するためのワークシートの工夫。 ・分数の量感を養うために、具体的事象から抽象的事象への移行をスムーズにし、分数ブロックを工夫し活用した。

泉新スタンダード

【掲示物】
算数のキーワードの徹底
④いかくに
⑤いかくに
⑥いかくに
⑦いかくに

【算数コーナーの設置】
実践したものを算数貯金箱として算数少人数教室に設置する。

【文章題の取り決め】
わかっていないことは実線、聞かれていないことは波線、単位には丸印を付けさせる。

【操作活動の日常化】
定規の使用を継続化して操作性の向上を図る。

内容		泉新小学校・橋戸小学校・光和小学校・三原台中学校の児童・生徒に身に付けさせたい算数・数学の力				
		算数・数学科の課題 個に応じた指導の工夫 ～分数指導や図形指導を通して～				
学習期		基礎基本の徹底を図るための工夫（小中の関連）		論理的な力・数学的な考え方を身に付けさせるための評価規準		カリキュラム改善の視点（具体的な手立ての実践例）
		分数	図形	分数	図形	カリキュラム改善の視点
II 期	第5学年	<ul style="list-style-type: none"> 異分母分数の大小比較 異分母分数の加減 【分数をもっと知ろう】 通分することのよさ 商としての分数 分数と整数、小数との関係 分数×整数 分数÷整数（商分数）（割合分数） <p>液量図・面積図・同値分数表</p>	<ul style="list-style-type: none"> 合同になるための最小限の要素を見出す（中2：合同条件） 三角形をもとにして多角形を考える 円周と直径にある一定のきまりを見出す 角柱や円柱の構成要素に着目する（中1：空間図形） <p>方眼紙・うつし紙・展開図・見取図</p>	<p>【分数をもっと知ろう】</p> 単位の考えに着目して分母をそろえることの意味を考え、異分母の分数の加法及び減法の計算をとらえることができる。	<p>【立体をくわしくしらべよう】</p> 角柱、円柱の性質について構成要素やそれらの位置関係に着目してとらえることができる。	<p>【分数をもっと知ろう】</p> <ul style="list-style-type: none"> 考え方を選んだり、いろいろな方法を試したりできるワークシートの工夫。 自分で考える学習活動と、友達の考えを聞いて学び合う学習活動の設定。 通分の意味を理解させるための、面積図や液量図、同値分数表などを取り入れた。
	第6学年	<ul style="list-style-type: none"> かけ算の意味の拡張と分数のかけ算 分数のかけ算の仕方 わり算の意味の拡張と分数のわり算 分数のわり算の仕方（商分数）（割合分数） <p>数直線・面積図</p>	<ul style="list-style-type: none"> 拡大縮小の関係にある図形に共通する要素を見出す（中3：相似） 対称図形をかくための条件を考える 【形の特ちょうを調べよう】 ○アルファベット（ASFD）の線対称 ○星の線対称 ○いろいろな形の線対称（中学からの移行内容） <p>方眼紙・うつし紙・拡大図・縮図</p>	<p>【分数のかけ算を考えよう】</p> 乗数が分数の場合の乗法計算の仕方について、乗法の性質や比例の考えを基に考え、数直線や式などを用いて表現することができる。	<p>【形の特ちょうを調べよう】</p> 対称という観点から既習の図形を見直し、その性質をとらえて、図形に対する見方を深める。	<p>【形の特ちょうを調べよう】</p> <ul style="list-style-type: none"> 考え方を選んだり、いろいろな方法を試したり、また、見ただけでは線対称か判断できない形のワークシートの工夫。 自分で考える学習活動と、友達の考えを聞いて学びあう学習活動の設定。
	【中学校】 第1学年	<p>【分数が扱われる場面】</p> <ul style="list-style-type: none"> 正の数・負の数 四則計算・集合（商分数） 比例式 比の値（割合分数） 比例・反比例 反比例（商分数） 平面図形 おうぎ形の中心角（分割分数） 	<p>【図形領域における小学校との関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> 平面図形 おうぎ形（小6：円の面積） 作図（小3～6：コンパスの使用） 図形の移動（小6：対称な形） 空間図形 柱体（小5：角柱・円柱） 体積（小5：直方体の体積） 球（小3：球） <p>模型・立体ブロック</p>		<p>【平面図形】</p> 作図の方法を対称性などに着目して見だし、論理的に考えることができる。	<p>【空間図形】</p> 空間図形の性質について論理的に考察する能力や立体の計量についての能力を高める。
III 期	第2学年	<ul style="list-style-type: none"> 一次関数 変化の割合（割合分数） 確率 確率の表し方（割合分数） 	<ul style="list-style-type: none"> 図形の調べ方 平行線（小4：直線の交わり） 多角形と角（小5：図形の角） 図形の性質と証明 【合同条件】（小5：合同な図形） 		<p>【論証】</p> 2学年 論証の意義と推論の進め方について理解し、筋道を立てて考える態度を身に付ける。	<p>【合同条件】</p> 小学校での作図による三角形の決定条件（合同な三角形をかくこと）から、合同条件（2つの図形を比べ何がわかれば合同と言えるか）につなげる。
	第3学年	<ul style="list-style-type: none"> 平方根 有理数としての分数 	<ul style="list-style-type: none"> 図形と相似 相似（小6：拡大図・縮小図） 円の性質 円周角と中心角 三平方の定理 直角三角形（小2～：直角三角形三角定規） 		3学年 論理的に考察し表現する力を伸ばすとともに相似や三平方の定理を活用できるようにする。	<p>【論証】</p> 小学校での帰納的な考察から演繹的な証明に変わっていくことに留意して指導する。

三原台中の取組

【放課後補習】
定期考査前後に放課後の補習を行う、基礎基本の定着を図る。